

協議会だより

DHA・EPA協議会
〒151-0062
東京都渋谷区元代々木町 32-7
一般財団法人日本水産油脂協会内
TEL & FAX: 03-3469-6931
URL: <http://www.dhaepa.org/>
E-mail: dha_epa@par.odn.ne.jp

タマ生化学株式会社 渡辺 剛

新型コロナウイルス(SARS-Cov-2)

2019年11月ごろ発生し瞬く間に世界中に広がった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の要因となったSARS-Cov-2は、2020年5月に入り世界での死亡者数が30万人に届く勢いであり、今後も増えることが懸念されています。新型であったことからワクチンの準備ができず、治療薬も手探り状態です。

ウイルスは、自己複製のための遺伝子情報(設計図)は持っているが、それを作るための工場を持っていません。そのため、子孫を増やすため様々な方法を使って巧みに宿主の細胞へ入り込みます。ウイルスは大きく二つに分けられ、核酸をタンパク質の殻で包み込んだものと、この殻をさらに被膜(エンベロープ)で覆ったものがあります。エンベロープを持つウイルスとしてはインフルエンザウイルス、エボラウイルス、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)あるいはコロナウイルス(SARSやMERSおよび新型コロナウイルス:正式名SARS-Cov-2)などがあり、世界規模での感染症になる恐れがあるため特に注視されています。因みに、このエンベロープは宿主の細胞膜を一部利用して構成しているため、宿主の免疫系を逃れ易くなっています。

ところで、COVID-19において急激に症状が悪化し重篤な症状に陥ることがあり、この要因として炎症性サイトカインの暴走(サイトカインストーム)が懸念されています。この言葉を聞いた時、直ぐに抗炎症性サイトカインの基質の一つであるDHAを思い起こしました。2014年の協議会で発行したニュースレターVol.5には、DHAの代謝物によるインフルエンザに対する予防・治療作用が載っています。魚食・魚油の摂取頻度とサイトカインストームの関係性について、今後話題に上がってくるかもしれません。

昨年は令和最初の幹事会だよりを書かせていただきましたが、一年後まさかこのような状況になっているとは想像もつきませんでした。

《幹事会のうごき》 令和2年4月17日(金)に開催が予定されていた本年度第1回幹事会は前月に引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策の観点から、メールによる審議となった。4月23日(木)までに、幹事全員より意見が寄せられた。

- ・5月20日(水)に開催が予定されていた本協議会の第23回通常総会は、新型コロナウイルス感染予防対策の観点から「議決権行使書」による表決とすることにした。併せて、総会講演会・懇親会は開催しないことにした。
- ・総会資料として事業報告、事業計画(案)収支計算書、収支予算(案)が承認された。
- ・総会資料、総会資料についての説明および議決権行使書を5月の連休明けに、会員各位へ送付することにした。

《2020年3月の魚油の輸入》

出典:財務省貿易統計

2020年3月			2020年1月~3月		
輸入量(トン)	金額(千円)	単価(千円/トン)	輸入量(トン)	金額(千円)	単価(千円/トン)
1,012	305,428	301.9	3,027	775,033	256.0

《魚油の国際価格》 (単位:US\$/トン)

出典:OIL WORLD

	2020年3月	2020年2月	2019年3月
Fish oil, any orig, cif N.W. Eur	2,163	2,200	1,625

<情報>チリ・ペルーの漁獲量 (単位:トン)

出典:iffo

	2020年第18週	2020年第17週	2020年計(第18週まで)	2019年計(第18週まで)
チリ	128,016	88,090	793,207	748,882
ペルー	0	0	14,578	665,882

ペルー政府は5月13日から中部以北のアンチョビー漁(漁獲枠241.3万トン)を解禁した。